



SAMS Information

The University of Tokushima Graduate School, Institute of Health Biosciences,
Support Center for Advanced Medical Sciences (SAMS)

No. 65
2012/8/1

受託

ユーザー使用

質量分析によるタンパク質解析 vol.2

日頃は、総合研究支援センターの運営に対し、ご協力ならびにご支援をいただき有り難うございます。

先端医研では、平成19年度より質量分析装置 Q-Tof Ultima API を用いたプロテオミクス研究をサポートさせていただき、大変ご好評いただいております。平成24年3月には、疾患酵素学研究センターより 4700 Proteomics Analyzer を移管し、医学部基礎A棟3階顕微鏡試料作製室1で稼働させることができました。

そこで、新たな分析として8月1日より下記項目の受託を開始いたします。また、4700 Proteomics Analyzer については、ユーザーの皆様が24時間いつでも気軽にご利用いただけるように、機器使用料を設定いたしました。

詳細内容やご不明な点は、担当者までお問い合わせください。皆様のご利用をお待ちしております。

受託	Q-Tof Ultima API
【A1c】	LC/MS/MS によるショットガン分析 c
【C1】	ESI-MS 分析
【D1】	ESI-MS/MS 分析

受託	4700 Proteomics Analyzer
【A2a】	MALDI TOF/TOF によるタンパク質同定 a (酵素消化あり)
【A2b】	MALDI TOF/TOF によるタンパク質同定 b (酵素消化なし)
【C2】	MALDI-MS 分析
【D2】	MALDI-MS/MS 分析

受託	サンプルの前処理
【E】	TCA/アセトン沈殿
【E】	ZipTip (Millipore) 処理
【E】	Amicon Ultra (Millipore) 処理

ユーザー使用	4700 Proteomics Analyzer
ユーザー機器使用料 1,000 円/時間(1 コマ)	

目的

タンパク質・ペプチドの同定、修飾部位解析、分子量測定 など

サンプル形態

ゲル片 (CBB 染色、質量分析用銀染色、SYPRO Ruby 染色など)
溶液、凍結乾燥品

分析装置

LC/MS/MS ¹ : CapLC (Waters)
Q-Tof Ultima API (Waters-Micromass)
MALDI TOF/TOF ² : 4700 Proteomics Analyzer (AB SCIEX)
データベース検索 ³ : Mascot (Matrix Science)

¹ 疾患プロテオゲノム研究センター所有 ² 疾患酵素学研究センターから移管 ³ 薬学部所有 ご協力に感謝いたします。

お問い合わせ

質量分析担当 佐川 幾子 (内線 2574) E-mail : isagawa@basic.med.tokushima-u.ac.jp

